

令和2年度葛飾区男女平等に関する意識と 実態調査 変更点（案）

1 はじめに

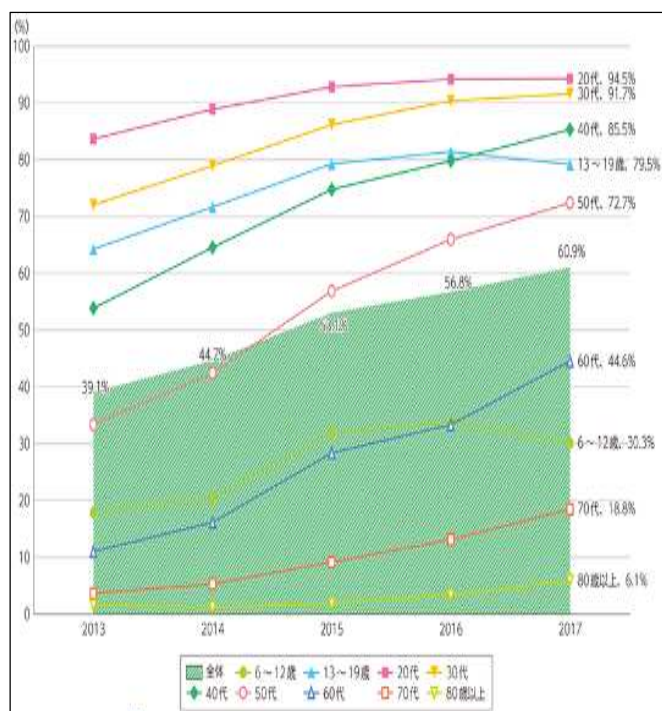
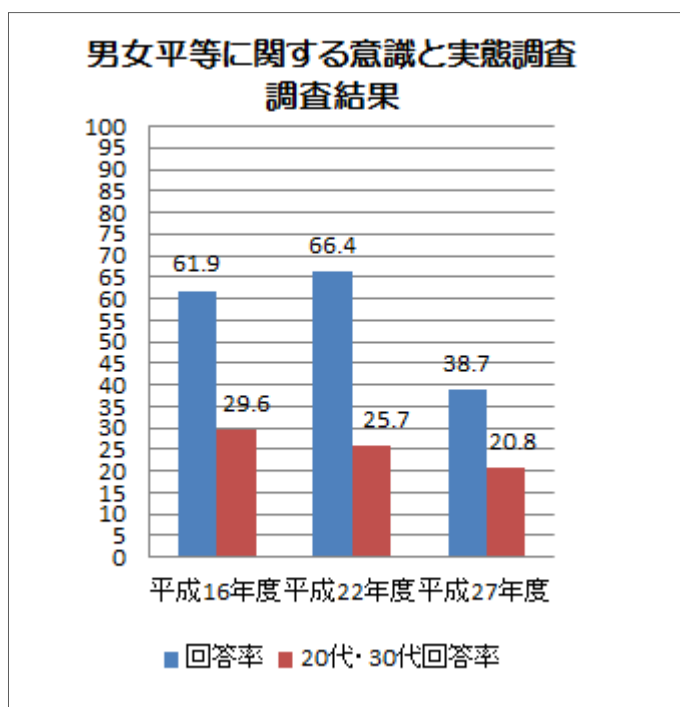
平成27年度に実施した葛飾区男女平等に関する意識と実態調査(以下、「前回調査」という。)から4年が経過し、その間、国内外の社会情勢や男女平等に関する法改正・整備、課題やテーマは大きく変化しております(詳細は参考①参照)。そのため、令和2年度葛飾区男女平等に関する意識と実態調査(以下、「次回調査」という。)では、前回調査の調査項目を踏まえつつ、より現状に即した内容で調査を行い、第6次計画の策定時の有益な資料としたいと考えております。また、今回委員の皆様にご提示する変更点の案は、学識経験者である鳳委員と柚木委員からご意見を頂戴し事務局側で作成しました。以下の変更点の案を踏まえ、委員の皆様の様々な視点からご意見を伺い、最終案として取りまとめて参りたいと思います。

2 前回調査からの変更点（案）

(1) 調査回答手段の追加

前回調査では郵送配布—郵送回収にした影響もあり、回答率は38.7%と平成22年度実施の回答率(66.4%)から減少しております。また、年齢別回答率では20代や30代といった若者世代の回答率の低い状態が続いていることから、回答率(特に若者世代)の向上がより多様な意見を収集するためにも必要であると考えます。

その様な中で昨今、スマートフォンの普及が著しく伸びており、総務省の平成30年度通信利用動向調査では平成29年時点で20代30代のスマートフォン個人保有率は90%を超えています。そこで令和2年度の調査では、郵送回収に加え、調査対象者が自身のスマートフォン等を用いて、インターネットから気軽に回答できるようにしたいと思います。



平成30年度総務省情報通信白書より引用

(2) 性の多様性に関する設問の表現について

前回調査から「性の多様性」に関する項目を新設し、「自分の性別について悩んだことがあるか」、「セクシャル・マイノリティ」という言葉の認知度について調査しました。近年、性的マイノリティへの注目度は高くなり、国内外で「性の多様性」について様々な議論がなされており、そこで次回調査では、自分の性別について悩んだことがあると回答した人に対し、現在自由回答の箇所を選択肢回答にするとともに、「セクシャル・マイノリティ」という表現から「LGBT」又は「SOGI」と表現を変えて調査したいと考えております。

①問20-1 自由記述回答から選択肢回答に変更する。

問20で「1. ある」とお答えの方に
(次回調査)

問20-1 どのようなことで悩みましたか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 男らしさ・女らしさを求められたこと
2. 異性に生まれたかったこと
3. その他 ()

(前回調査)

問20-1 どのようなことで悩みましたか。(自由回答)

②問21

(案1)「LGBT」の認知度について伺う。

(案2)「SOGI」の認知度について伺う。

(参考)

※セクシャル・マイノリティ

性同一性障害（身体の性と心の性が異なる、または違和感を覚える人）や、インターセックス（先天的な身体的性別が不明瞭である）の人、また、性的指向（恋愛の対象）や同性が両性に向かう同性愛者や両性愛者の人などのことをいいます。

（なお、前回調査時の認知度は60.7%でした。）

葛飾区男女平等推進計画（第5次）より引用

※LGBT

Lesbian（レズビアン、女性同性愛者）、Gay（ゲイ、男性同性愛者）、Bisexual（バイセクシュアル、両性愛者）、Transgender（トランスジェンダー、性別越境者）の頭文字をとった単語で、セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）の総称のひとつです。電通ダイバーシティ・ラボの2018年の調査では、日本におけるLGBTの割合が人口の8.9%存在すると言われております。

葛飾区男女平等推進計画（第5次）より引用

※SOG I

Sexual Orientation and Gender Identity の頭文字をとった単語で、日本語では（性的指向と性自認）などと訳されます。「どんな性別を好きになるのか」、「自分自身をどういう性だと認識しているのか」という意味になります。

(3) 「女性」だけの視点にこだわるのではなく、男性も含めた「一人ひとり」の視点からの「男女平等」についてどのように考えているか尋ねる設問、項目に変更したいと考えております。

①問8 働き方について「女性」だけではなく、男性も含めた「自分自身」の望ましい働き方について尋ねるよう変更する。また、その理由を選択式で回答してもらう。

(次回調査)

問8 **自分自身**の働き方について、あなたが望ましいと思うのは次のどれですか。(〇は1つだけ)

1. 仕事を持たない
2. 結婚するまでは仕事を持つが、結婚後は持たない
3. 子どもができるまでは仕事を持ち、その後は持たない
4. 子育ての時期だけ一時やめて、その後はまた仕事を持つ
5. 結婚・出産にかかわらず、ずっと仕事を持つ
6. その他 ()
7. わからない

※新規追加

問8-1 問8で回答した理由をお答えください。(〇は1つだけ)

1. 家庭を守るべきだと思うから
2. 子どもは家で面倒を見た方が良いと思うから
3. 経済力を持った方が良いと思うから
4. 夫婦で働いた方が多くの収入を得られるから
5. 仕事と家庭の両立支援が十分でないから
6. 働き続けるのは大変そうだと思うから
7. その他 ()
8. わからない

(前回調査)

問8 女性の働き方について、あなたが望ましいと思うのは次のどれですか。(〇は1つだけ)

選択肢に変更は無い

②問19 性の対象を「女性」限定にしないよう変更する。

(次回調査)

問19 テレビ、ビデオ、インターネット、映画、新聞、雑誌、広告などのメディアでの固定的な性別役割分担※の表現や性に対する暴力、身体、表現について、あなたは日頃どのように感じていますか。(〇はあてはまるものすべて)

※「固定的な性別役割分担」とは、男性、女性という性別を理由として、「男性は仕事・女性は家庭」、「男性は主要な業務・女性は補助的業務」等、男性・女性の役割を固定的に決めることをいいます。

1. 固定的な性別役割分担を助長する表現が目立つ
2. 性を過度に強調するなど、行き過ぎた表現が目立つ
3. 社会全体の性や暴力に関する倫理観が損なわれている
4. 犯罪を助長する恐れを感じる
5. 子どもの目にふれないような配慮が足りない
6. 自分の意思と関係なく目に入ることがあり、気分を害する
7. その他 ()
8. 特に問題はない
9. わからない

(前回調査)

問19 テレビ、ビデオ、インターネット、映画、新聞、雑誌、広告などのメディアでの固定的な性別役割分担※の表現や、女性に対する暴力、身体、性の表現について、あなたは日頃どのように感じていますか。(〇はあてはまるものすべて)

※「固定的な性別役割分担」とは、男性、女性という性別を理由として、「男性は仕事・女性は家庭」、「男性は主要な業務・女性は補助的業務」等、男性・女性の役割を固定的に決めることをいいます。

1. 固定的な性別役割分担を助長する表現が目立つ
2. 女性の性を過度に強調するなど、行き過ぎた表現が目立つ
3. 社会全体の性や暴力に関する倫理観が損なわれている
4. 女性に対する犯罪を助長する恐れを感じる
5. 子どもの目にふれないような配慮が足りない
6. 自分の意思と関係なく目に入ることがあり、気分を害する
7. その他 ()
8. 特に問題はない
9. わからない

③問22 対象を「女性」限定にしないよう変更する。

(次回調査)

問22 あなたは性や妊娠・出産に関して自分で決め、女性が自分の健康を守るために、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 子どもの成長と発育に応じた性教育
2. 性や妊娠・不妊・出産・産後についての情報提供・相談体制の充実
3. 喫煙や薬物等、男女の健康への害についての情報提供・相談体制の充実
4. 性感染症(カンジダ症、クラミジア感染症など)についての情報提供・相談体制の充実
5. 更年期についての情報提供・相談体制の充実
6. 「子どもの数や子どもを産むか産まないか等について自分で決めること」という考え方に
ついての情報提供・相談体制の充実
7. その他 ()
8. わからない

(前回調査)

問22 あなたは、女性が自分の健康を守るために、性や妊娠・出産に関して自分で決めるうえで、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 子どもの成長と発育に応じた性教育
2. 性や妊娠・出産についての情報提供・相談体制の充実
3. 喫煙や薬物等、男女の健康への害についての情報提供・相談体制の充実
4. 性感染症(カンジダ症、クラミジア感染症など)についての情報提供・相談体制の充実
5. 更年期についての情報提供・相談体制の充実
6. 「子どもの数や子どもを産むか産まないか等について自分で決めること」という考え方に
ついての情報提供・相談体制の充実
7. その他 ()
8. わからない

(4) その他の設問や選択肢の表現修正及び追加

回答者がより分かりやすく回答選択をしやすくするため、以下のとおり設問や選択肢の表現を修正、追加したいと考えております。

①問1-1 選択肢5、10の文言を修正する。

(問1で3～4のいずれかをお答えの方に)

問1-1 具体的に、どのような点で男女の不平等を感じますか。
(〇はあてはまるものすべて)

(次回調査)

5. 「男らしさ、女らしさ」という考えが、人々の間にあること
10. 学校や日常生活の中で、男女による役割分担があること

(前回調査)

5. 「男は仕事、女は家庭」という考えが、人々の間にあること
10. 学校生活の中で、男女による役割分担があること

②問4 選択肢(オ)、(ク)、(ケ)、(コ)の文言を修正する。

問4 家庭の中で、あなたは(ア)～(シ)にあげることを、どの程度行っていますか。
(〇はそれぞれ1つずつ)

(次回調査)

	いつもしている	とまじりかた	ほんまじり	まったくしない	子どもや介護する人がいないのでする必要がない
回答の例 →	1	2	3	4	5
(オ) 部屋の掃除・片付け	1	2	3	4	
(ク) 町内会や自治会、PTAへの出席	1	2	3	4	
(ケ) 育児・子どもの教育や保育園・幼稚園への送迎	1	2	3	4	5
(コ) 家族の病気の看護・介護	1	2	3	4	5

(前回調査)

	5段階	4段階	3段階	2段階	1段階
回答の例 -->	1	2	3	4	5
(オ) 部屋の掃除	1	2	3	4	
(ク) 町内会や自治会への出席	1	2	3	4	
(ケ) 保育園・幼稚園への送迎	1	2	3	4	5
(コ) 介護・看護	1	2	3	4	5

③問5-1 自由記述回答から選択肢回答に修正する。

(次回調査)

問5-1 問5で回答した理由をお答えください。

1. 日本の伝統的な家族の在り方だと思うから
2. 自分の両親も役割分担をしていたから
3. 配偶者・パートナーが外で働いた方が、多くの収入を得られると思うから
4. 配偶者・パートナーが家庭を守った方が、子どもの成長などにとって良いと思うから
5. 家事・育児・介護と両立しながら、配偶者・パートナーが働き続けることは大変だと思うから
6. 男女平等に反すると思うから
7. 自分の両親も外で働いていたから
8. 配偶者・パートナー共に働いた方が、多くの収入を得られると思うから
9. 配偶者・パートナーが働いて能力を発揮した方が、個人や社会にとって良いと思うから
10. 家事・育児・介護と両立しながら、配偶者・パートナーが働き続けることは可能だと思うから
11. 固定的な夫と妻の役割分担の意識を押し付けるべきでないから
12. その他 ()
13. 特にな
14. わからない

(前回調査)

問5-1 問5で回答した理由をご記入ください。

--

④問7 選択肢5の文言を修正する。

問7 あなたの職業は、次のどれですか。(〇は1つだけ)

(次回調査)

5. 派遣・契約 **嘱託社員**

(前回調査)

5. 派遣・契約社員

⑤問7-1 選択肢に「13. わからない」を追加する。

⑥問9 選択肢6、12の文言を修正する。

問9 結婚や妊娠・出産により仕事を辞めた女性が再び仕事を持つことを希望する場合、あなたはどのようなことが必要だと思えますか。(〇はあてはまるものすべて)

(次回調査)

6. 働き方の **選択肢** を多くすること

12. 家族や **周囲** の理解と協力

(前回調査)

6. 働く場を多くすること

12. 家族の理解と協力

⑦問10-2 育児休業の選択肢5、8の文言を修正する。介護休業の選択肢5、8の選択肢を修正する。

問10 育児休業と介護休業、それぞれについてお答えください。 (次回調査)		
	育児休業	介護休業
<p>(問10で「2. 利用したことはない」とお答えの方に)</p> <p>問10-2 利用しなかった理由はなんですか。 (回答の場合、○はどちらもあてはまるものすべて)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 代替要員がないから 2. 前例がないから 3. 経済的な理由から 4. ブランクを空けたくなかったから 5. 配偶者など自分以外に子どもをみてくれる人がいたから 6. 育児休業制度を知らなかったから 7. 利用したくとも、取りにくい雰囲気だったから 8. 職場の育児休業制度が利用できなかったから 9. 出産前に離職したから 10. その他 () 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 代替要員がないから 2. 前例がないから 3. 経済的な理由から 4. ブランクを空けたくなかったから 5. 介護サービス利用など自分以外に介護をしてくれる人がいたから 6. 介護休業制度を知らなかったから 7. 利用したくとも、取りにくい雰囲気だったから 8. 職場の育児休業制度が利用できなかったから 9. 介護をするために離職したから 10. その他 ()

(前回調査)		
	育児休業	介護休業
<p>(問10で「2. 利用したことはない」とお答えの方に)</p> <p>問10-2 利用しなかった理由はなんですか。 (回答の場合、○はどちらもあてはまるものすべて)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 代替要員がないから 2. 前例がないから 3. 経済的な理由から 4. ブランクを空けたくなかったから 5. 自分以外に子どもをみてくれる人がいたから 6. 育児休業制度を知らなかったから 7. 利用したくとも、取りにくい雰囲気だったから 8. 会社に育児休業制度がなかったから 9. 出産前に離職したから 10. その他 () 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 代替要員がないから 2. 前例がないから 3. 経済的な理由から 4. ブランクを空けたくなかったから 5. 自分以外に介護をしてくれる人がいたから 6. 介護休業制度を知らなかったから 7. 利用したくとも、取りにくい雰囲気だったから 8. 会社に介護休業制度がなかったから 9. 介護をするために離職したから 10. その他 ()

⑧問12 (ア)、(イ)の選択肢7の文言を修正する。

問12 生活の中での、「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」(地域活動・学習・趣味・付き合い等)の優先度について、(ア)希望と(イ)現実(現状)、それぞれお答えください。

(次回調査)

(ア) あなたの希望に最も近いものはどれですか。(〇は1つだけ)

7. 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の**ともに優先したい**

(イ) あなたの現実(現状)に最も近いものはどれですか。(〇は1つだけ)

7. 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の**ともに優先している**

(前回調査)

(ア) あなたの希望に最も近いものはどれですか。(〇は1つだけ)

7. 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の**すべて優先したい**

(イ) あなたの現実(現状)に最も近いものはどれですか。(〇は1つだけ)

7. 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」の**すべて優先している**

⑨問13 選択肢4、6の文言を修正する。

問13 ワーク・ライフ・バランスを実現するためには、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

(次回調査)

4. 男女ともに**様々なライフスタイルを選択できる**という意識の普及を図る

6. **員上げ**、業務の効率化などにより、長時間労働を**改善**する

(前回調査)

4. 男女ともに仕事も家庭もという意識の普及を図る

6. 業務の効率化などにより、長時間労働を**是正**する

⑩問14 選択肢（ア）、（ウ）、（カ）、（キ）、（ケ）、（コ）の文言を修正する。

問14 セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）は一定の人間関係の中で発生し、職場だけでなく、あらゆる場所で男女ともに受ける可能性があります。あなたはこれまでに、職場・学校・地域で、次のような不愉快な経験をしたことがありますか。

（○は職場、学校、地域ごとに、あてはまるものすべて）

（次回調査）

回答の例

職 場	学 校	地 域
--------	--------	--------

（ア） いやがっているのに性的な話・言葉 ^{（緑）} を聞かされた	1	1	1	1
（ウ） 異性 ^{（緑）} に不必要に身体を触られた	3	3	3	3
（カ） 性的行為を強要されたり、されそうになった ^{（緑）}	7	7	7	7
（キ） 性的な噂をたてられたり、インターネットやSNS ^{（緑）} に書き込まれたりした	8	8	8	8
（ケ） 容姿、年齢 ^{（緑）} などについて傷つくようなことを言われた	10	10	10	10
（コ） 外出途中 ^{（緑）} などに後をつけられたり、つきまとわれたりした	11	11	11	11

（前回調査）

回答の例

職 場	学 校	地 域
--------	--------	--------

（ア） いやがっているのに性的な話を聞かされた	1	1	1	1
（ウ） 異性に不必要に身体をさわられた	3	3	3	3
（カ） 性的行為を強要された	7	7	7	7
（キ） 性的な噂をたてられたり、ネットに書き込まれたりした	8	8	8	8
（ケ） 容姿について傷つくようなことを言われた	10	10	10	10
（コ） 帰宅途中などに後をつけられたり、つきまとわれたりした	11	11	11	11

⑩問15-2 選択肢に「12. 自分で加害者に対応しようと思ったから」を追加する。

- ⑫問 1 6 選択肢（ク）の文言を修正する。また、選択肢に「（タ）元交際相手などに性的な画像をインターネット上に公開される「リベンジポルノ」の被害を受けたことがある」を追加する。

問 1 6 「ドメスティック・バイオレンス」とは、配偶者などに対し著しい身体的または精神的苦痛を与える暴力的行為をいいますが、あなたはこれまでに配偶者（事実婚や別居、離別を含む）や恋人などのパートナーから、次にあげる（ア）～（タ）のような経験がありますか。（〇はそれぞれ1つずつ）

（次回調査）

	あ つ た も 何 度 も	あ つ た 1、 2 度	な い ま つ た く
回答の例	①	2	3
（ク）常に居場所を把握する、交友関係や電話、メール、郵便物、SNSを細かく監視するなど付き合いを制限される	1	2	3
（タ）性的な画像をインターネット上に公開される「リベンジポルノ」の被害を受けたことがある	1	2	3

（前回調査）

	あ つ た も 何 度 も	あ つ た 1、 2 度	な い ま つ た く
回答の例	1	2	3
（ク）常に居場所を把握する、交友関係や電話、メール、郵便物を細かく監視するなどのつきまとい行為をされる	1	2	3

- ⑬問 1 7 - 1 選択肢 8 の文言を修正する。

問 1 7 - 1 そのとき、だれ（どこ）に相談しましたか。（〇はあてはまるものすべて）

（次回調査）

8. 家族や親族に相談した

（前回調査）

8. 家族に相談した

- ⑭問 1 7 - 2 選択肢に「1 2. 自分で加害者に対応しようと思ったから」を追加する。

⑮問 1 8 選択肢 1、7、9の文言を修正する。

問 1 8 あなたは、ドメスティック・バイオレンスの防止および被害者支援のために、どのような対策が必要だと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

(次回調査)

1. 家庭内であっても暴力は犯罪であるという意識を広める

7. 暴力への対応方法や関係機関の紹介など、ドメスティック・バイオレンスに関するいろいろな知識の提供

9. 加害者の自覚を促すプログラムなど、対応の充実

(前回調査)

1. 家庭内であれ暴力は犯罪であるという意識の啓発

7. 関係機関の紹介や暴力への対応方法など、ドメスティック・バイオレンスに関するいろいろな知識の提供

9. 加害者向けプログラムなど、対応の充実

⑯問 2 6 設問の回答方法及び選択肢 1の文言を修正する。

(次回調査)

問 2 6 あなたは政治や行政において企画や方針決定の過程で女性の参画を進めていくためには、どうしたらよいと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 政治や行政について、男女の意識を変えるためのセミナーなどを積極的に開催する

(前回調査)

問 2 6 あなたは政治や行政において企画や方針決定の過程で女性の参画を進めていくためには、どうしたらよいと思いますか。(〇は1つだけ)

1. 政治や行政について、女性の意識を高めるためのセミナーなどを積極的に開催する

⑰問 3 0 選択肢 5、7の文言を修正する。

問 3 0 あなたは男女平等社会を実現するために、今後、区ではどのような施策を充実したらよいと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

(次回調査)

5. 女性の自立や男女平等に関する講座・講演会や交流イベントの充実

7. 男性向けの育児や介護などに関する講座の開催

(前回調査)

5. 女性の自立や男女平等に関する講座・講演会の充実

7. 男性向けの家族的責任に関する講座の開催

(5) 設問の削除

設問数が多いと回答に時間がかかり、回答率低下の原因に繋がります。そこで、集計に使用していない設問については削除する方向で考えております。

① F 4-1 一番下のお子さんの年齢について

F 4 お子さんはいらっしゃいますか。(〇は1つだけ)

1. いる	2. いない
-------	--------

(F 4で「1. いる」とお答えの方に)

F 4-1 一番下のお子さんはおいくつですか。(〇は1つだけ)

1. 3歳以下	4. 中学生	7. その他
2. 4歳以上 (小学校入学まで)	5. 高校生以上の学生 ()	
3. 小学生	6. 社会人	

② F 5 世帯構成について

F 5 あなたの世帯は、次のように分類した場合、どれにあたりますか。ご自分の立場 (自分が親、自分が子ども)にかかわらず、世帯構成をお答えください。(〇は1つだけ)

1. ひとり暮らし	4. 親と子ども夫婦 (二世帯家族)
2. 夫婦のみ (一世帯家族)	5. 親と子ども夫婦と孫 (三世帯家族)
3. 親と未婚の子ども (核家族)	6. その他 ()